
4 世論調査

(1) 調査の目的

荒川区政の各分野における区民の意向・要望などを把握し、今後の施策に反映させるための参考資料としています。

(詳細は、冊子「第41回荒川区政世論調査」参照)

(2) 調査の概要

調査の地域	荒川区全域
調査対象	荒川区に居住する満18歳以上の男女2,500人
調査対象の抽出法	住民基本台帳に基づく層化2段階無作為抽出
調査方法	郵送配布、郵送または電子申請による回収
調査期間	平成28年9月1日～9月30日
回収数(率)	1,267件(50.7%)

(3) 調査項目

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 居住と生活環境 | 6 生涯学習活動 |
| 2 地域とのつながり・暮らし | 7 健康づくり |
| 3 広報活動 | 8 児童虐待 |
| 4 防災対策 | 9 区政への関心と要望 |
| 5 環境 | |

(4) 調査結果の概要(抜粋)

- ・ 図中の「n」は、その設問の回答者数を表しています。
- ・ 小数点第2位を四捨五入したため、回答率を合計しても100%にならないものもあります。
- ・ 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数としたため、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100%を超えることがあります。
- ・ ライフステージは、以下の定義に従って区分しています。

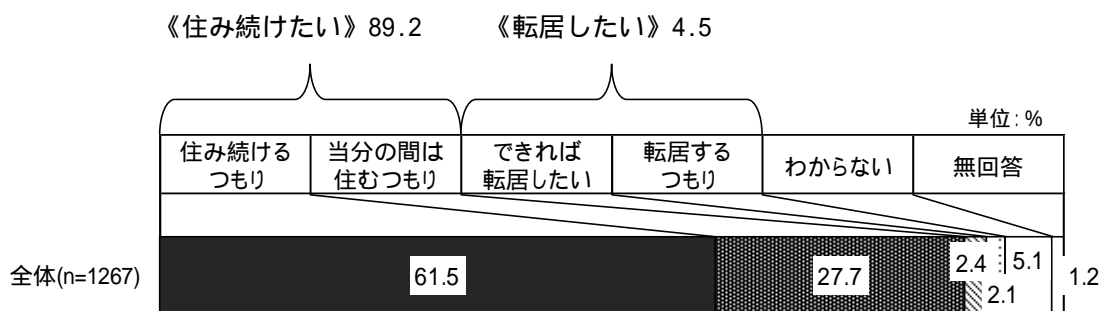
家族形成期	「39歳以下で同居している子どものいない夫婦」または「同居している一番上の子どもが小学校入学前」
家族成長前期	「同居している一番上の子どもが小・中学生」
家族成長後期	「同居している一番上の子どもが高校・大学生」
家族成熟期	「64歳以下で同居している一番上の子どもが学校卒業」
高齢期	「65歳以上で同居している一番上の子どもが学校卒業」または「65歳以上で同居している子どもはいない」
高齢期(一人暮らし)	「65歳以上で一人暮らし」
一人暮らし	「64歳以下で一人暮らし」

(5) 調査結果

1. 居住と生活環境 【継続調査項目】

設問：これからも荒川区にお住まいになりますか。(回答は1つ)

「住み続けるつもり」(61.5%)と「当分の間は住むつもり」(27.7%)を合わせた《住み続けたい》(89.2%)の割合が9割弱と高い割合を示している。

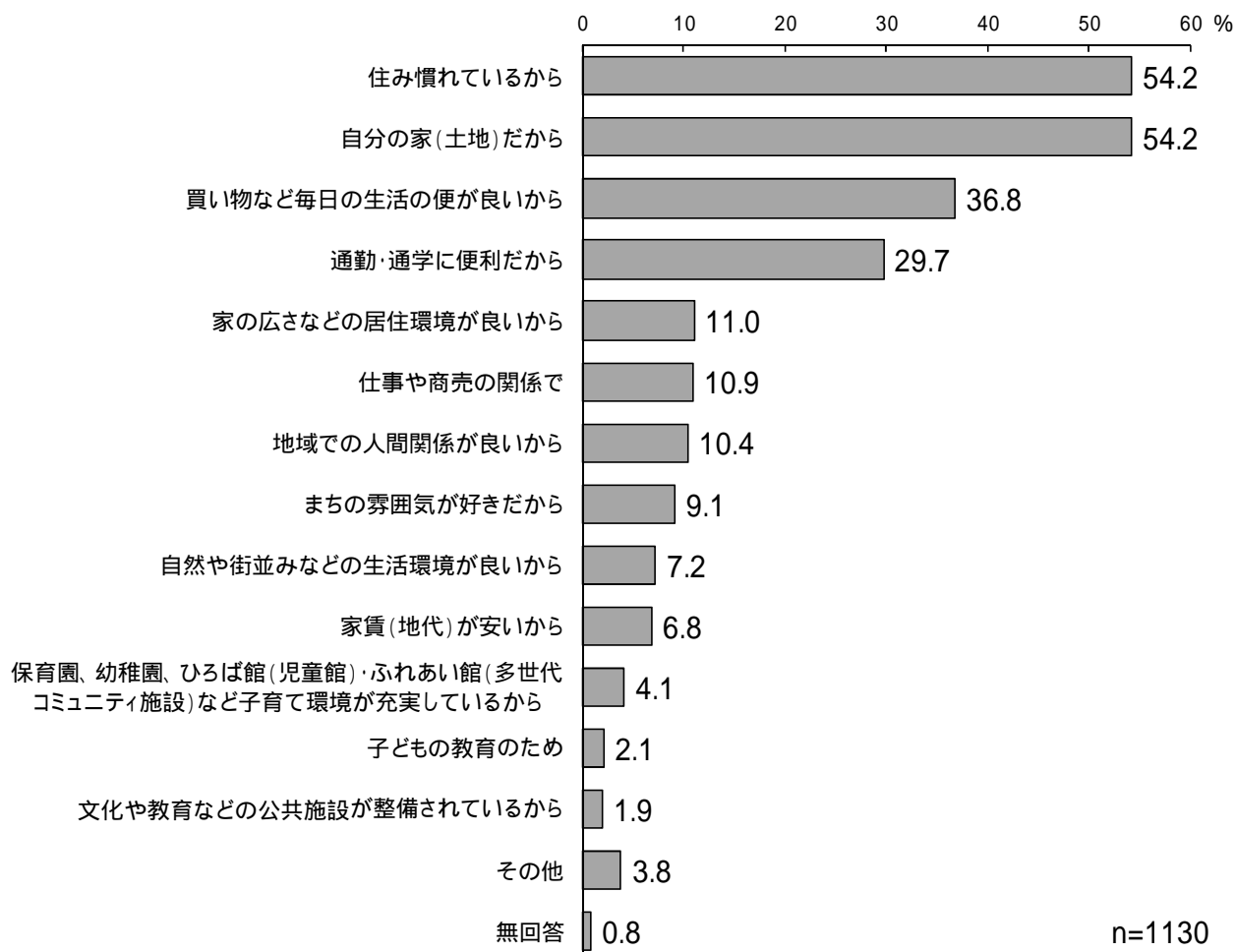


昨年度

住み続けるつもり	60.5	88.8
当分の間は住むつもり	28.3	
できれば転居したい	2.4	5.3
転居するつもり	2.9	

設問：《住み続けたいとお答えの方に》その主な理由は何ですか。（回答は3つまで）

「住み慣れているから」（54.2%）と「自分の家（土地）だから」（54.2%）が5割半ば近くと最も高く、次いで「買い物など毎日の生活の便が良いから」（36.8%）、「通勤・通学に便利だから」（29.7%）が比較的高くなっている。



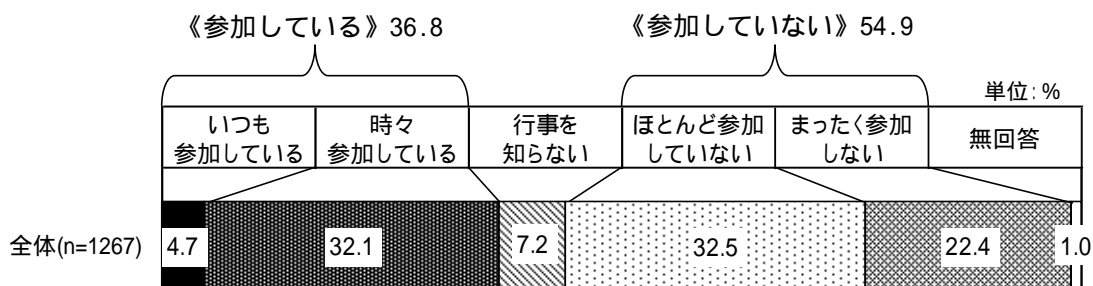
昨年度（上位5項目）

住み慣れているから	58.7
自分の家（土地）だから	54.1
買い物など毎日の生活の便が良いから	35.1
通勤・通学に便利だから	33.7
地域での人間関係が良いから	11.6

2. 地域とのつながり・暮らし 【各部依頼調査項目】

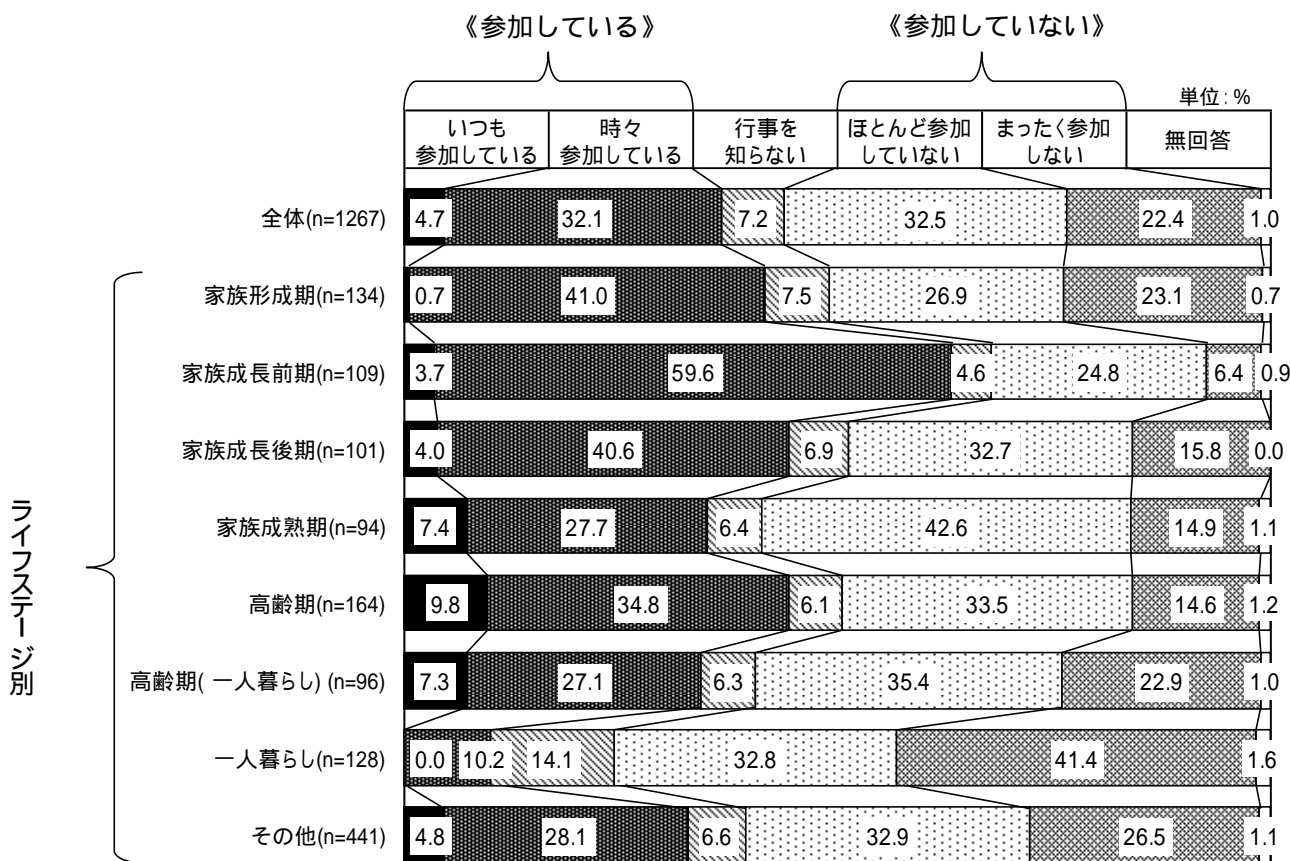
設問：地域の行事や活動に参加していますか。（回答は1つ）

「時々参加している」（32.1%）と「いつも参加している」（4.7%）を合わせた《参加している》（36.8%）は3割半ばを超えている。一方、「ほとんど参加していない」（32.5%）と「まったく参加しない」（22.4%）を合わせた《参加していない》（54.9%）は5割半ば近くとなっており、《参加している》が《参加していない》より18.1ポイント低くなっている。



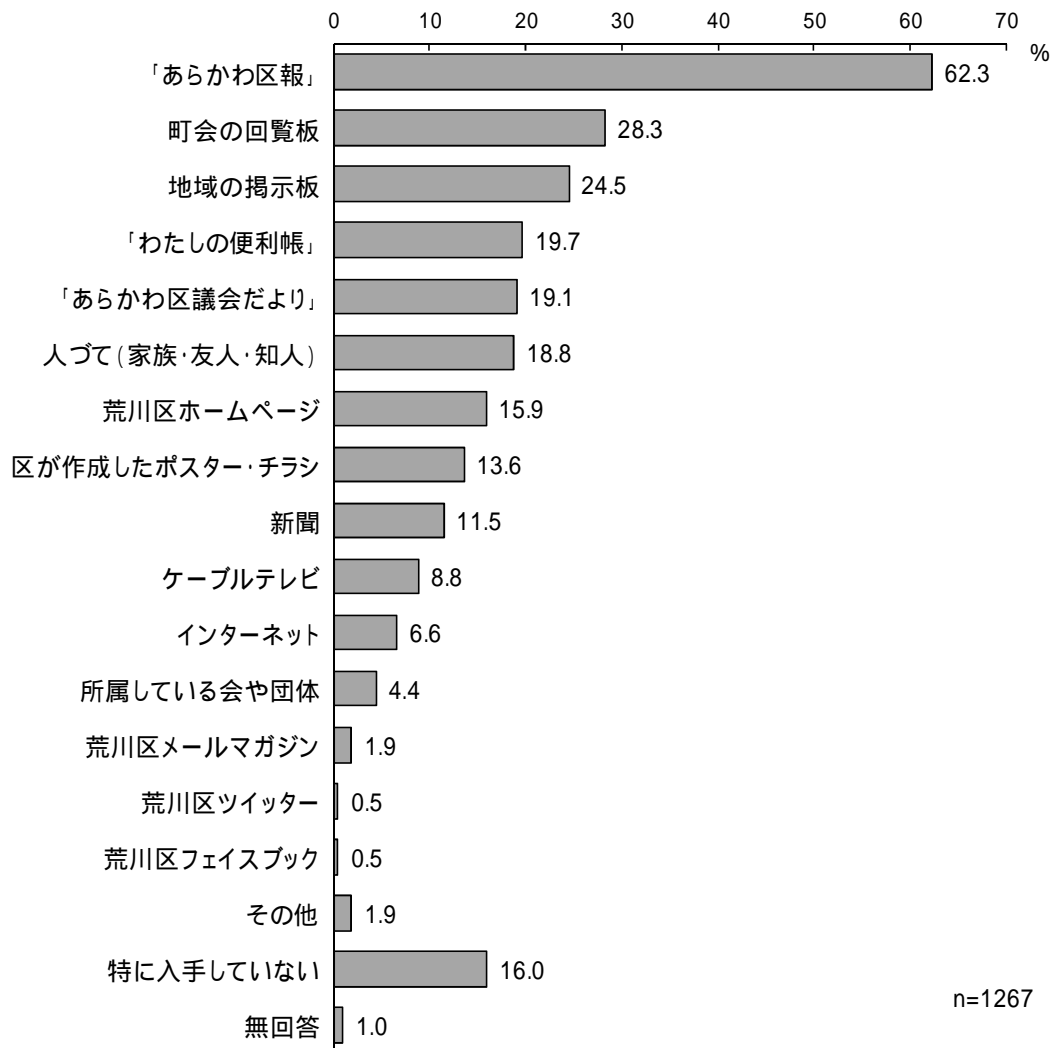
ライフステージ別でみると、《参加している》では、家族成長前期（63.3%）が6割半ば近くと最も高く、次いで家族成長後期（44.6%）と高齢期（44.6%）となっており、家族成長前期が家族成長後期と高齢期より18.7ポイント高くなっている。

一方、「ほとんど参加していない」と「まったく参加しない」を合わせた《参加していない》では、一人暮らし（74.2%）が7割半ば近くで最も高くなっている。



3. 広報活動 【各部依頼調査項目】

設問：区政に関する情報は、どのように入手していますか。（回答はいくつでも）



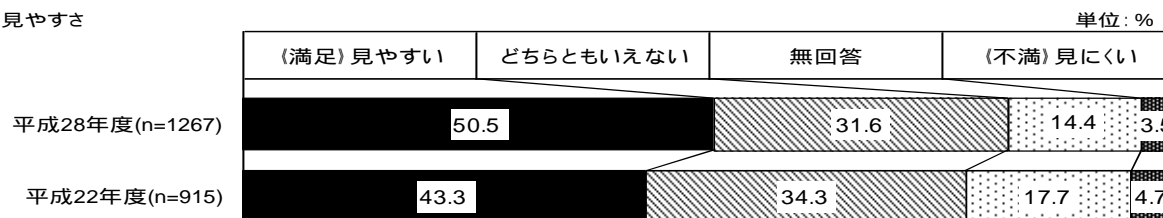
「あらかわ区報」(62.3%)が6割強で最も高く、次いで、「町会の回覧板」(28.3%)、「地域の掲示板」(24.5%)、「わたしの便利帳」(19.7%)、「あらかわ区議会だより」(19.1%)の順となっている。

設問：あらかわ区報の紙面についての印象をそれぞれお聞かせください。(回答はそれぞれ1つ)

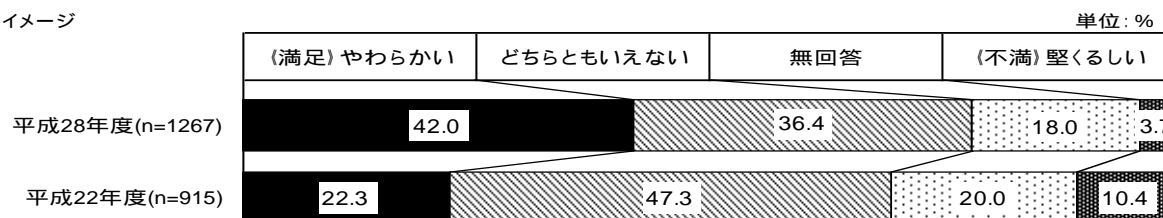
「見やすさ」では「《満足》見やすい」(50.5%)が5割となっている。

過去の結果と比較すると、「写真の量」では「《満足》多い」(33.8%)の割合が平成22年度よりも29.9ポイント高くなっている。

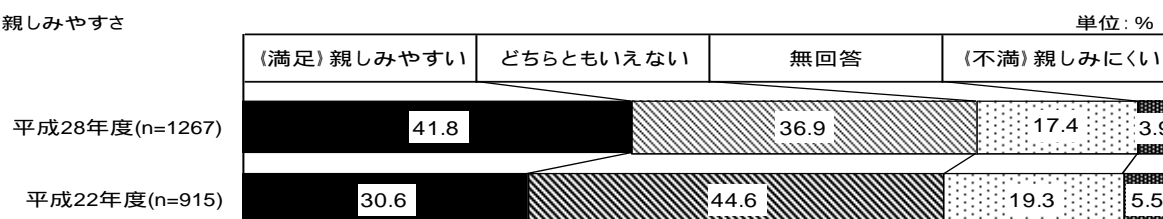
(1) 見やすさ



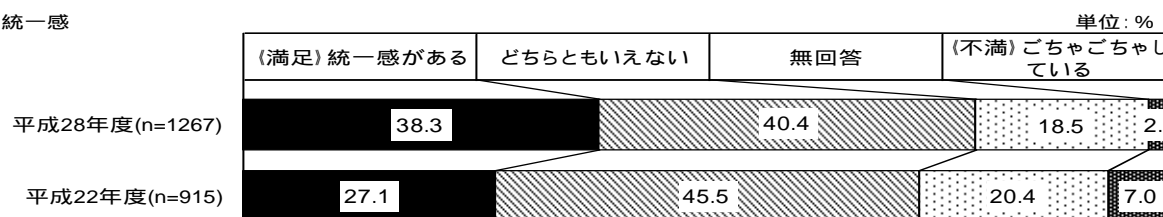
(2) イメージ



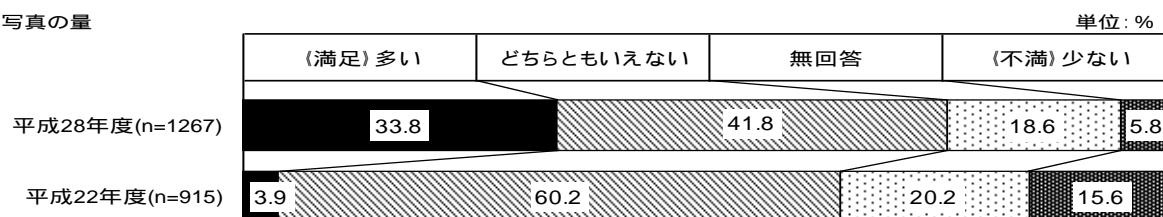
(3) 親しみやすさ



(4) 統一感



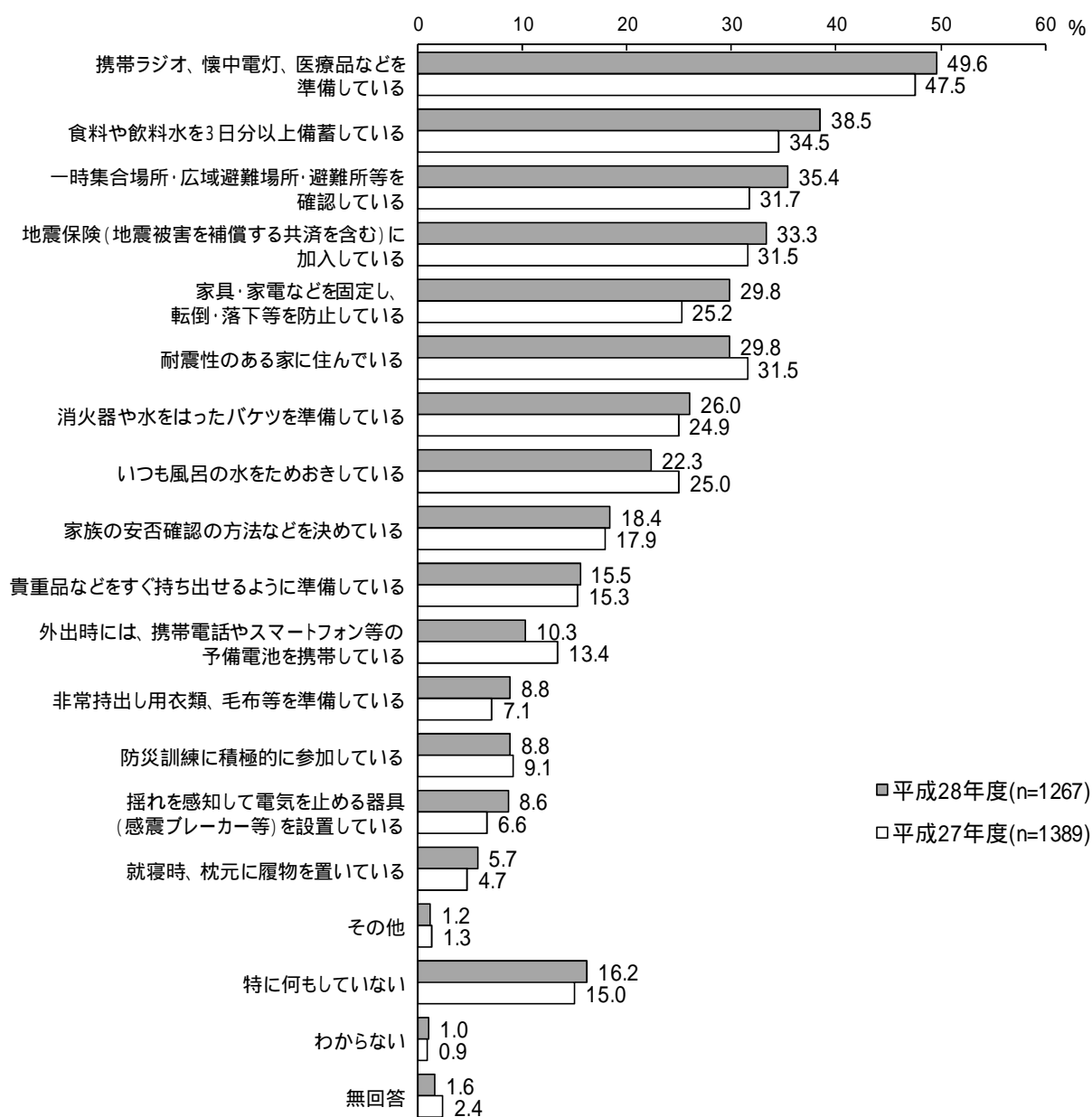
(5) 写真の量



4 . 防災対策 【各部依頼調査項目】

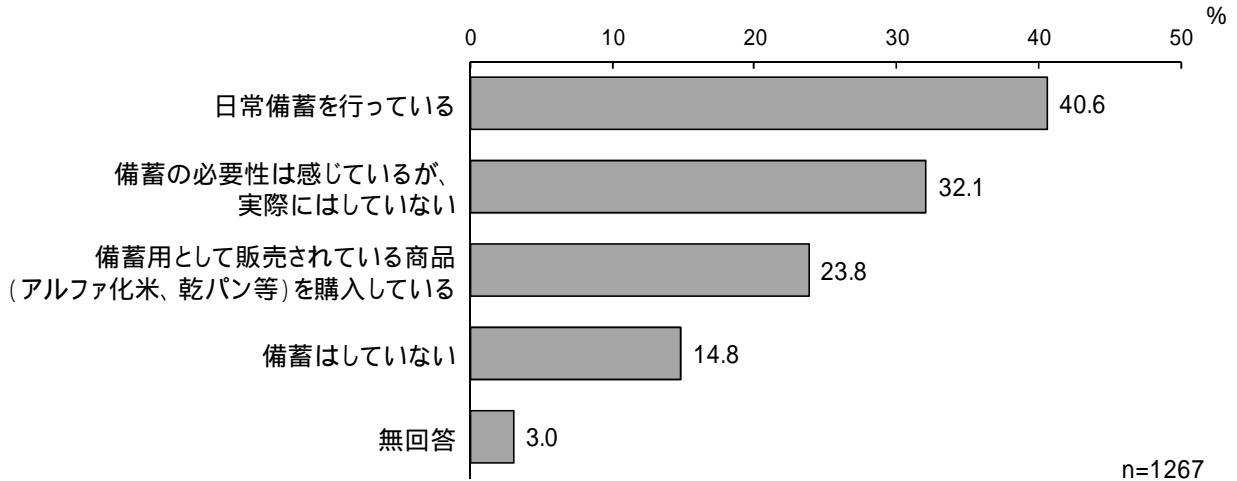
設問：あなたの家では、大地震が起こった場合に備えて、どのような対策を取っていますか。次の中からお選びください。（回答はいくつでも）

「携帯ラジオ、懐中電灯、医療品などを準備している」（49.6％）が5割弱で最も割合が高く、次いで「食料や飲料水を3日以上備蓄している」（38.5％）が4割近くで続いている。また、対策を「特に何もしていない」（16.2％）と回答した方は1割半ばを超えている。

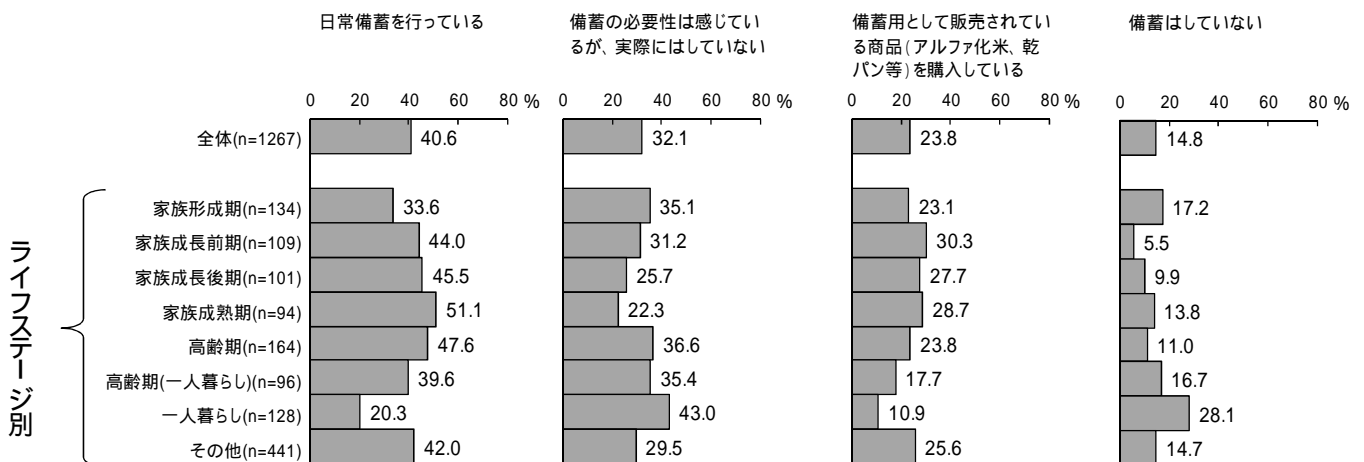


設問：災害時に備え、食料や飲料水の備蓄について、どのような取組をしていますか。（回答はいくつでも）

「日常備蓄を行っている」（40.6%）が4割と最も高く、「備蓄の必要性は感じているが、実際にはしていない」（32.1%）が3割強となっている。



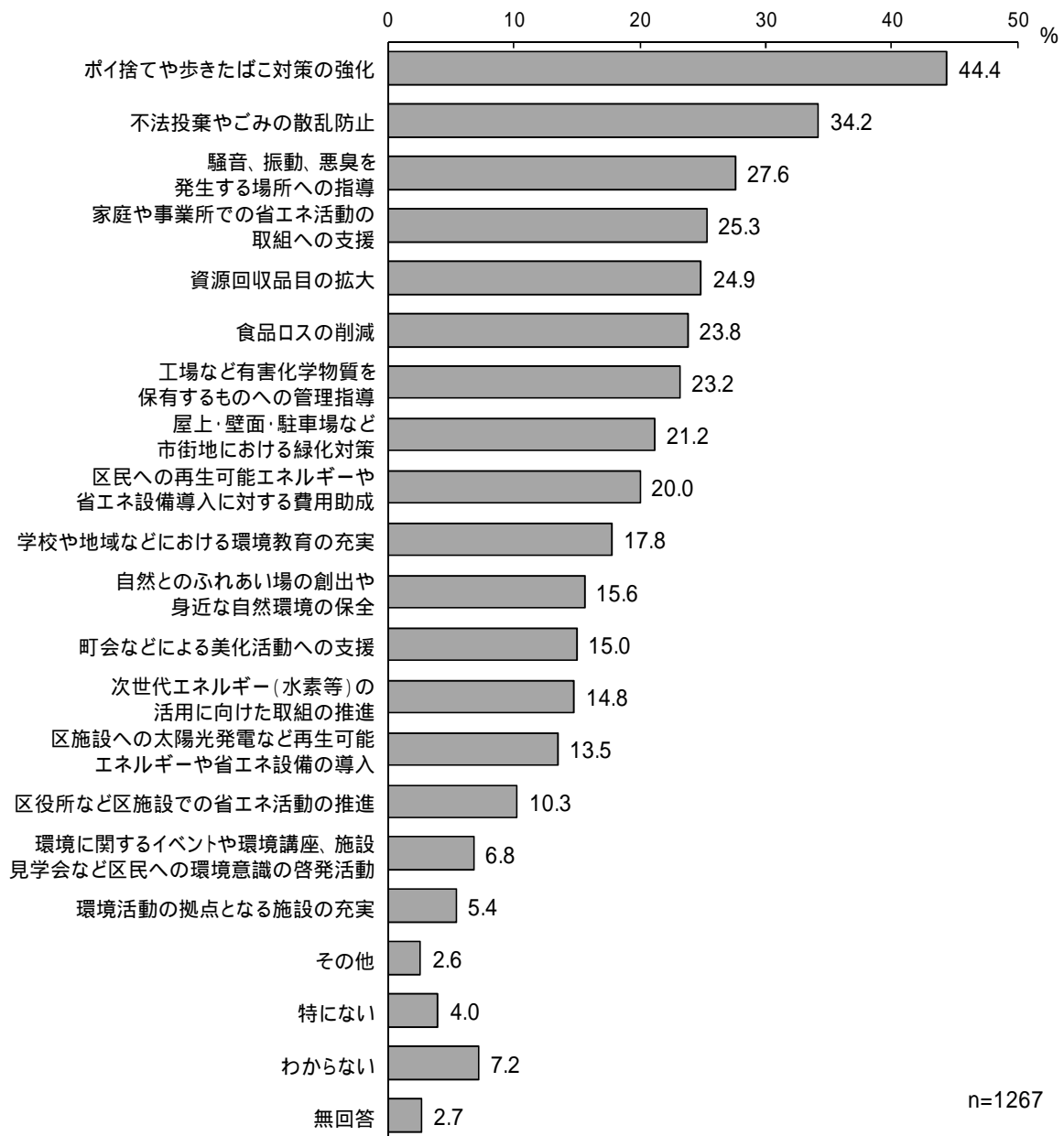
ライフステージ別でみると、「日常備蓄を行っている」では家族成熟期（51.1%）が5割強と最も高く、次いで高齢期（47.6%）、家族成長後期（45.5%）、家族成長前期（44.0%）と続いている。また、一人暮らしでは「備蓄の必要性は感じているが、実際にはしていない」（43.0%）と「備蓄はしていない」（28.1%）の割合がそれぞれ最も高くなっている。



5 . 環境 【各部依頼調査項目】

設問：あなたは、荒川区の環境対策として、どのような取組を充実・拡大していくのがよいと考えますか。（回答はいくつでも）

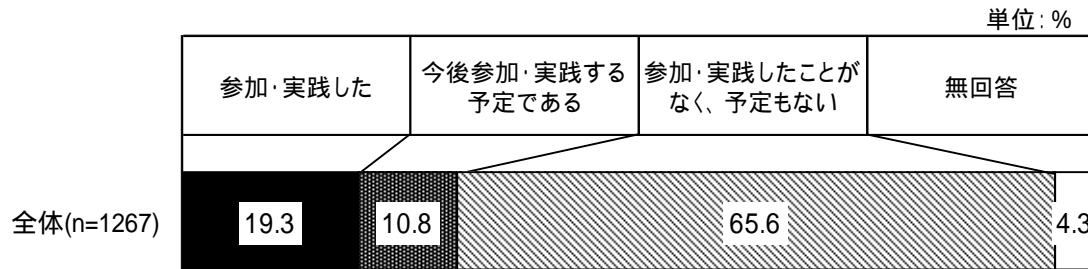
「ポイ捨てや歩きたばこ対策の強化」（44.4％）が4割半ば近くと最も高く、次いで「不法投棄やごみの散乱防止」（34.2％）が続いている。



6. 生涯学習活動 【各部依頼調査項目】

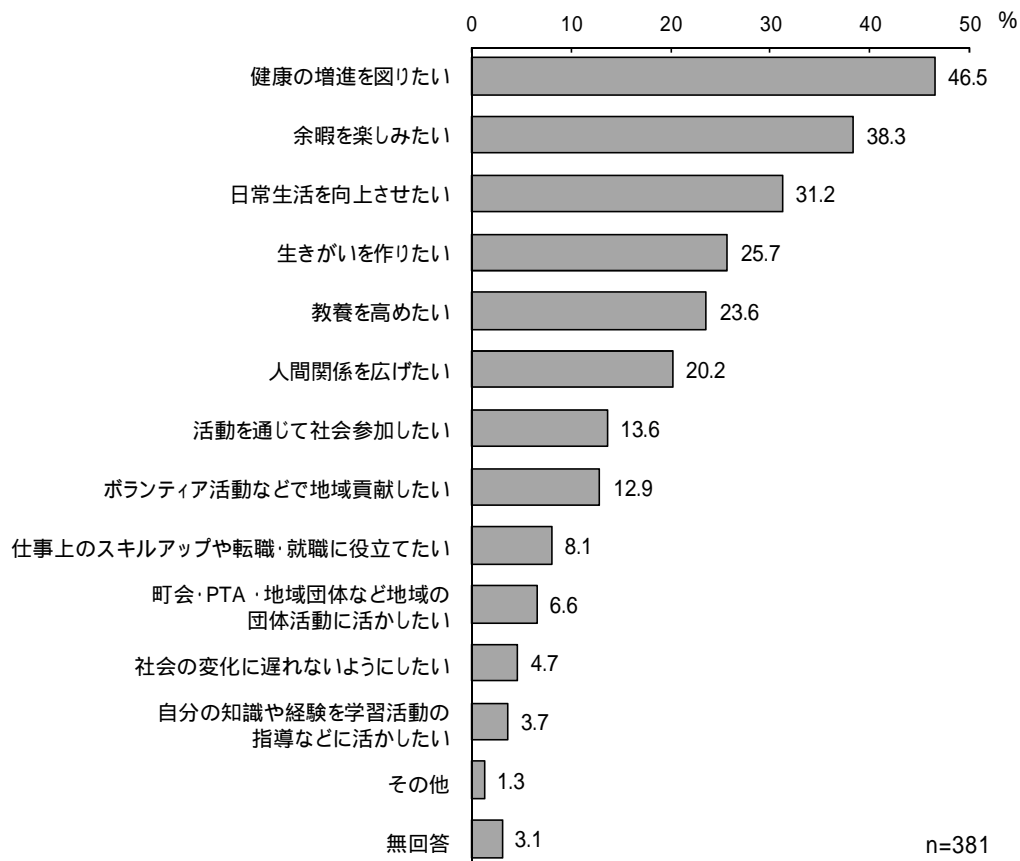
設問：あなたはこの1年間に生涯学習活動に参加・実践しましたか。また、今後参加・実践する予定はありますか。(回答は1つ)

「参加・実践したことがなく、予定もない」(65.6%)が6割半ばで最も割合が高く、以下、「参加・実践した」(19.3%)、「今後参加・実践する予定である」(10.8%)の順となっている。



設問：あなたが生涯学習活動を行う目的は何ですか。(回答は3つまで)

「健康の増進を図りたい」(46.5%)が4割半ばを超えて最も割合が高く、以下、「余暇を楽しみたい」(38.3%)、「日常生活を向上させたい」(31.2%)、「生きがいを作りたい」(25.7%)、「教養を高めたい」(23.6%)の順となっている。



7. 健康づくり 【各部依頼調査項目】

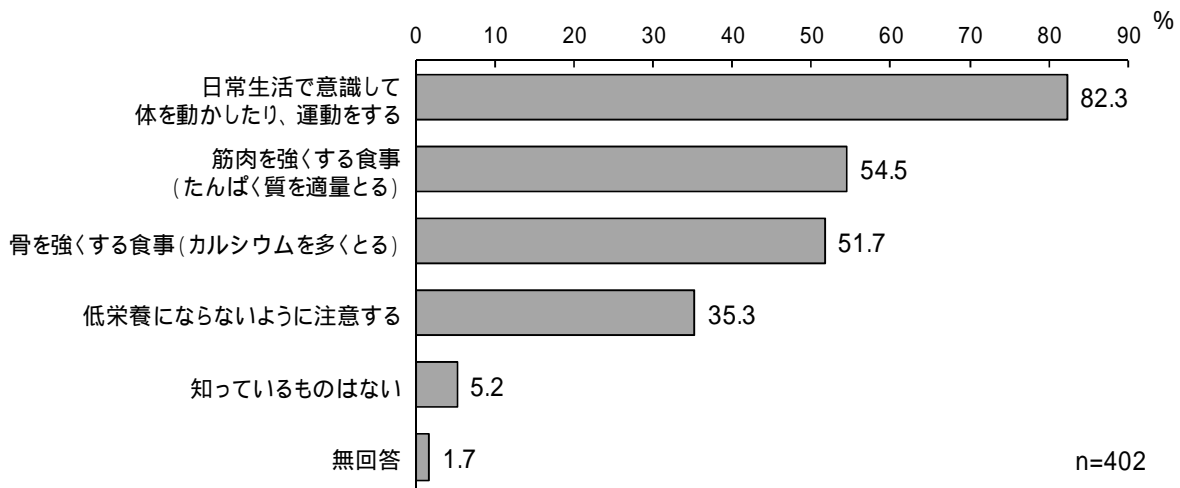
設問：ロコモティブシンドロームという言葉やその内容を知っていますか。（回答は1つ）

「知らない」(64.2%)が6割半ば近くで最も高く、次いで「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」(17.8%)、「内容を知っている」(14.0%)と続いている。



設問：ロコモティブシンドロームを予防するために必要な生活習慣について、知っているものを選んでください。（回答はいくつでも）

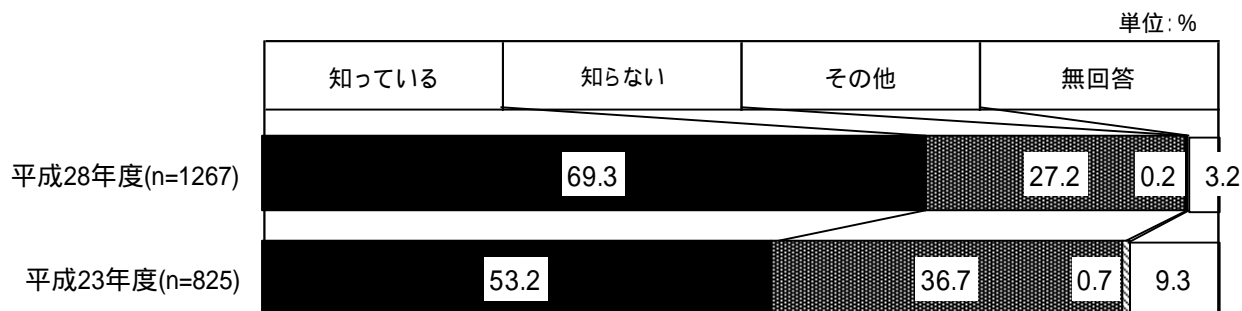
「日常生活で意識して体を動かしたり、運動をする」(82.3%)が8割強で最も高く、次いで「筋肉を強くする食事(たんぱく質を適量とる)」(54.5%)、「骨を強くする食事(カルシウムを多くとる)」(51.7%)、「低栄養にならないように注意する」(35.3%)の順で続いている。



8 . 児童虐待 【各部依頼調査項目】

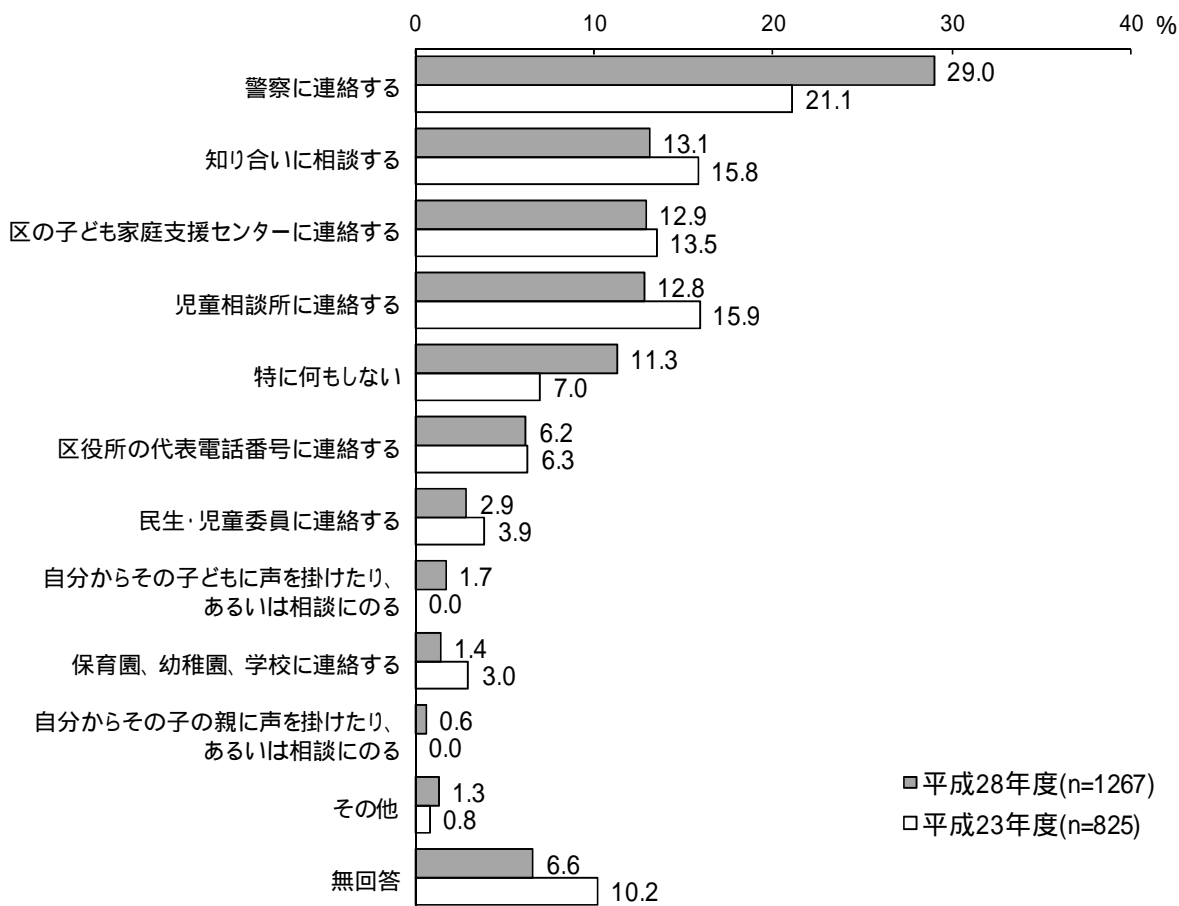
設問：児童虐待を見聞きしたときは、区の子ども家庭支援センターか都の児童相談所、あるいは警察に連絡することになっていますが、そのことを知っていますか。（回答は1つ）

「知っている」（69.3%）が7割弱、「知らない」（27.2%）が2割半ばを超えている。



設問：虐待かも知れないと思ったとき、あなたはどのようにしますか。（回答は1つ）

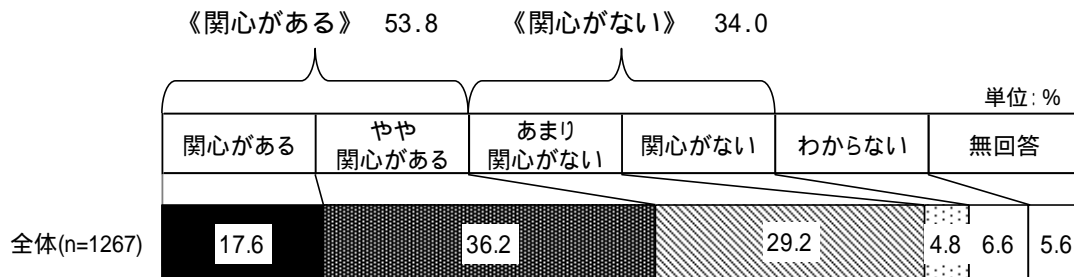
「警察に連絡する」（29.0%）が3割弱で最も高く、以下、「知り合いに相談する」（13.1%）、「区の子ども家庭支援センターに連絡する」（12.9%）、「児童相談所に連絡する」（12.8%）と続いている。



9. 区政への関心と要望 【継続調査項目】

設問：あなたは、区政にどの程度関心がありますか。（回答は1つ）

「関心がある」(17.6%)と「やや関心がある」(36.2%)を合わせた《関心がある》(53.8%)は5割半ば近く、一方、「あまり関心がない」(29.2%)と「関心がない」(4.8%)を合わせた《関心がない》(34.0%)は3割半ば近くで、《関心がある》との差は19.8ポイントである。

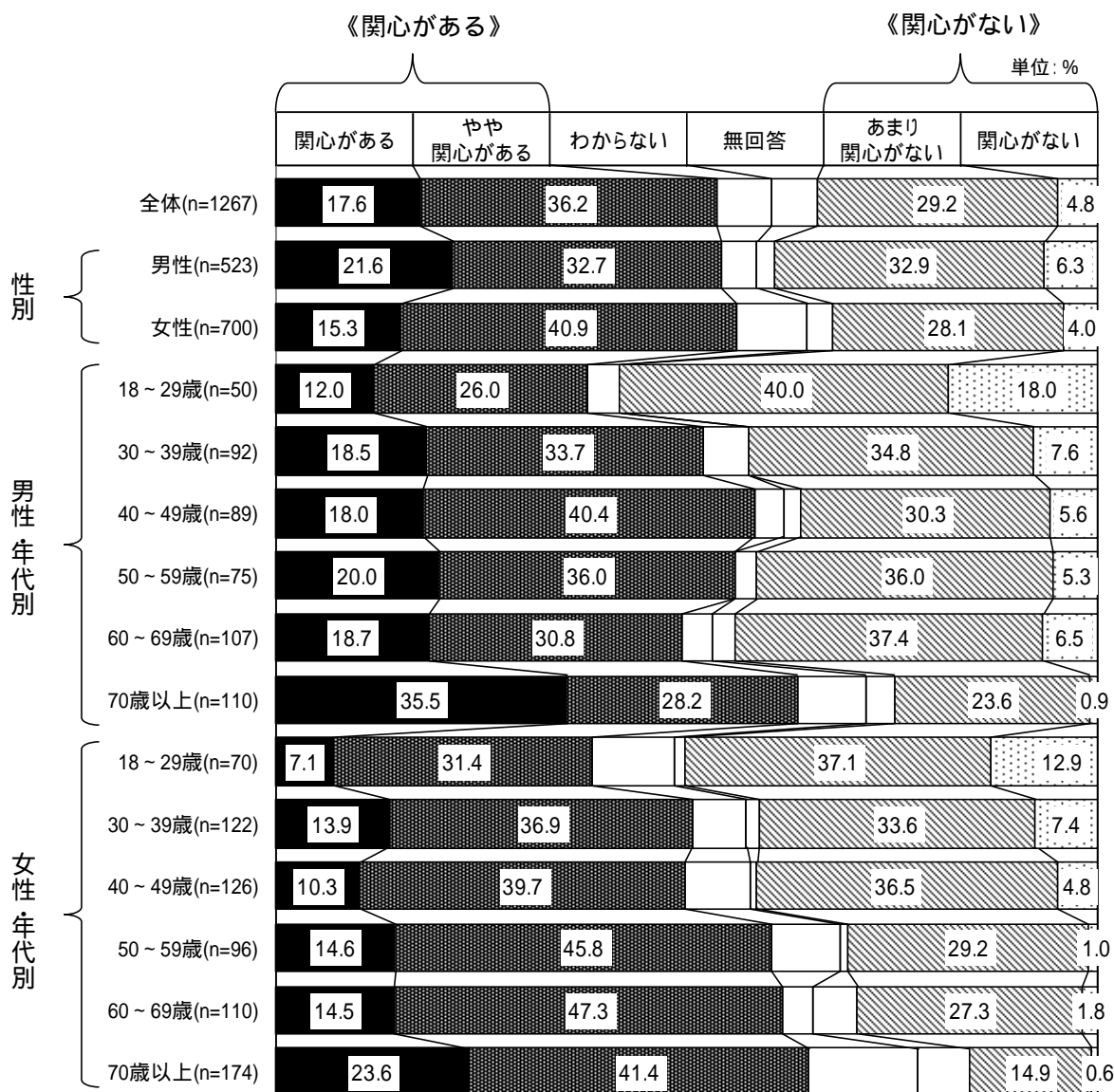


昨年度

関心がある	18.0	52.4
やや関心がある	34.4	
あまり関心がない	29.4	36.7
関心がない	7.3	

性別でみると、《関心がある》は、女性（56.2%）が男性（54.3%）より 1.9 ポイント高くなっている。

性・年代別でみると、《関心がある》では女性 70 歳以上（65.0%）が 6 割半ばで最も高く、次いで男性 70 歳以上（63.7%）が 6 割半ば近くと高くなっている。対して、男女ともに 18～29 歳では、《関心がない》の割合が高く、特に男性 18～29 歳（58.0%）では 6 割近くとなっている。



設問：区が行っている事業のうち、「現在、区が力を入れていると思うもの」を、第1位から第5位までお選びください。

【過年度比較】

第1位から第3位までは3年間常に「放置自転車対策」、「健康づくりなどの保健衛生施策の充実」、「高齢者福祉の充実」の3項目である。

単位：%

年度	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		第6位		第7位	
平成28年	高齢者福祉の充実	34.2	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	31.0	放置自転車対策	25.7	幼児・児童の子育て支援の充実	25.5	地震などの防災対策	21.0	公園の整備充実・緑化の推進	17.4	学校教育の充実	14.7
平成27年	放置自転車対策	32.9	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	32.6	高齢者福祉の充実	30.1	幼児・児童の子育て支援の充実	24.5	公園の整備充実・緑化の推進	20.5	地震などの防災対策	16.5	学校教育の充実／子どもの安全対策	14.4
平成26年	高齢者福祉の充実	33.8	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	32.1	放置自転車対策	29.8	幼児・児童の子育て支援の充実	24.7	地震などの防災対策	21.8	公園の整備充実・緑化の推進	16.7	地域防犯の取組	14.8

【ライフステージ別】

ライフステージ別にみると、全てのライフステージで「高齢者福祉の充実」(全体第1位)、「健康づくりなどの保健衛生施策の充実」(全体第2位)、「放置自転車対策」(全体第3位)、「幼児・児童の子育て支援の充実」(全体第4位)、「地震などの防災対策」(全体第5位)が上位に挙げられている。

特徴のあるものとしては、一人暮らしのみ「道路・交通網の整備」(全体第12位)を上位に挙げている。

区分	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		第6位		第7位	
全体	高齢者福祉の充実	34.2	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	31.0	放置自転車対策	25.7	幼児・児童の子育て支援の充実	25.5	地震などの防災対策	21.0	公園の整備充実・緑化の推進	17.4	学校教育の充実	14.7
家族 形成期	幼児・児童の子育て支援の充実	53.0	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	35.8	放置自転車対策	26.9	公園の整備充実・緑化の推進	25.4	高齢者福祉の充実	20.1	子どもの安全対策	17.9	地震などの防災対策	17.2
家族 成長前期	幼児・児童の子育て支援の充実	48.7	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	36.8	高齢者福祉の充実	33.0	学校教育の充実 / 子どもの安全対策		29.3	地震などの防災対策	25.7	放置自転車対策	24.7	
家族 成長後期	高齢者福祉の充実	28.8	幼児・児童の子育て支援の充実	27.8	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	26.8	放置自転車対策	26.6	学校教育の充実 / 地震などの防災対策		22.9	地域防犯の取組	21.9	
家族 成熟期	高齢者福祉の充実	48.9	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	34.0	放置自転車対策	29.8	リサイクルなどの環境配慮活動の推進	21.4	幼児・児童の子育て支援の充実	21.2	地震などの防災対策	20.3	公園の整備充実・緑化の推進	20.2
高齢期	高齢者福祉の充実	40.3	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	35.3	放置自転車対策	31.1	地震などの防災対策	26.2	幼児・児童の子育て支援の充実	24.9	公園の整備充実・緑化の推進	16.4	低所得者に対する福祉の充実	15.8
一人 高齢暮らし	高齢者福祉の充実	39.5	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	37.4	地震などの防災対策	22.9	幼児・児童の子育て支援の充実	19.8	放置自転車対策	17.7	リサイクルなどの環境配慮活動の推進	16.7	学校教育の充実	15.7
一人 暮らし	健康づくりなどの保健衛生施策の充実 / 高齢者福祉の充実			24.2	放置自転車対策	21.2	道路・交通網の整備	19.5	地震などの防災対策	18.7	公園の整備充実・緑化の推進	15.7	幼児・児童の子育て支援の充実	14.0
その他	高齢者福祉の充実	36.0	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	27.3	放置自転車対策	25.7	地震などの防災対策	19.0	公園の整備充実・緑化の推進	16.9	幼児・児童の子育て支援の充実	16.8	リサイクルなどの環境配慮活動の推進	16.3

設問：区が行っている事業のうち、「今後、区に力を入れてほしいと思うもの」を、第1位から第5位までお選びください。

【過年度比較】

過去の結果と比較すると、第1位から第3位は3年間常に「地震などの防災対策」、「高齢者福祉の充実」、「幼児・児童の子育て支援の充実」が挙げられている。

単位：%

年度	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		第6位		第7位	
平成28年	地震などの防災対策	37.0	高齢者福祉の充実	31.7	幼児・児童の子育て支援の充実	24.9	地域防犯の取組	22.2	子どもの安全対策	20.4	公園の整備充実・緑化の推進	19.6	騒音・ボイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	19.0
平成27年	地震などの防災対策	31.8	高齢者福祉の充実	31.4	幼児・児童の子育て支援の充実	23.5	子どもの安全対策	21.9	地域防犯の取組	21.7	騒音・ボイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	19.4	学校教育の充実	18.4
平成26年	地震などの防災対策	40.9	高齢者福祉の充実	35.7	幼児・児童の子育て支援の充実	25.3	地域防犯の取組	21.8	学校教育の充実 / 子どもの安全対策			18.2	公園の整備充実・緑化推進	18.1

【ライフステージ別】

ライフステージ別にみると、「高齢者福祉の充実」(全体2位)は家族形成期では上位に挙げられていない。

また、「地域防犯の取組」(全体4位)は高齢期以外で、「公園の整備充実・緑化の推進」は家族成熟期以外で7位までに入っている。

単位: %

区分	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		第6位		第7位	
全体	地震などの防災対策	37.0	高齢者福祉の充実	31.7	幼児・児童の子育て支援の充実	24.9	地域防犯の取組	22.2	子どもの安全対策	20.4	公園の整備充実・緑化の推進	19.6	騒音・ボイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	19.0
家族形成期	幼児・児童の子育て支援の充実	57.4	子どもの安全対策	47.0	学校教育の充実	40.4	地震などの防災対策	39.5	騒音・ボイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	29.0	公園の整備充実・緑化の推進	27.5	地域防犯の取組	26.1
家族前期	学校教育の充実	47.7	子どもの安全対策	43.9	幼児・児童の子育て支援の充実	42.2	地震などの防災対策	36.7	地域防犯の取組	28.6	高齢者福祉の充実	26.7	公園の整備充実・緑化の推進 / 魅力ある景観づくり、木造住宅密集地域の改善など街づくりの推進	19.3
家族後期	高齢者福祉の充実	30.8	地震などの防災対策	30.7	地域防犯の取組	28.8	子どもの安全対策	23.9	幼児・児童の子育て支援の充実	23.8	魅力ある景観づくり、木造住宅密集地域の改善など街づくりの推進	22.8	公園の整備充実・緑化の推進	20.9
家族成熟期	地震などの防災対策	42.5	高齢者福祉の充実	34.1	地域防犯の取組	26.7	幼児・児童の子育て支援の充実	23.4	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	22.4	就労支援の充実	20.2	魅力ある景観づくり、木造住宅密集地域の改善など街づくりの推進	19.2
高齢期	高齢者福祉の充実	46.3	地震などの防災対策	37.2	低所得者に対する福祉の充実	23.7	幼児・児童の子育て支援の充実	22.6	公園の整備充実・緑化の推進 / 健康づくりなどの保健衛生施策の充実			20.7	魅力ある景観づくり、木造住宅密集地域の改善など街づくりの推進	19.6
一人暮らし	高齢者福祉の充実	54.2	低所得者に対する福祉の充実 / 地震などの防災対策			29.2	健康づくりなどの保健衛生施策の充実 / 地域防犯の取組			21.8	幼児・児童の子育て支援の充実	16.7	公園の整備充実・緑化の推進	15.6
一人暮らし	地震などの防災対策	37.6	地域防犯の取組	28.1	騒音・ボイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	25.8	公園の整備充実・緑化の推進	23.4	道路・交通網の整備	20.2	魅力ある景観づくり、木造住宅密集地域の改善など街づくりの推進	19.5	高齢者福祉の充実	18.0
その他	地震などの防災対策	37.9	高齢者福祉の充実	31.5	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	18.8	騒音・ボイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	18.3	地域防犯の取組	18.2	魅力ある景観づくり、木造住宅密集地域の改善など街づくりの推進	17.7	公園の整備充実・緑化の推進	17.4